

袋の中の金魚

No.037

Van Tri Le

毎朝9時頃から夕方まで、ホーチミン市1区のグエンフーカン通りでは、同じ名前の橋を越えた場所に停められたオートバイの周りに人が集まっている。何百万人ものサイゴンっ子たちの生活に喜びを与えてくれる、金魚売りたちだ。

魚を売るなんて大したことではないと思うかもしれないけれど、ベトナムでは小さなビニール袋いっぱいに入れられたエキゾチックな金魚を、オートバイにぶら下げているのだ。値段はかなり安くて、5000VND程度で小さな友達が手に入る。もちろん、珍しい品種なら、その数字は吊り上がる。

途切れることのないオートバイの波と、大きなペットを飼うスペースのない数百万人の人々が暮らす街では、家庭で唯一手に入るのが金魚なこともある。家族全員で小さなアパートメントに暮らす多くの人々は金魚を飼ってもいいと思っている。それほど手はかからないし、餌をやるのも簡単だ。

決して眠らないこの慌ただしい街で、金魚はとても静かな友達なのだ。



写真・文 / ヴァン・チ・レー
ベトナム人フリーカメラマン、ビジュアルアーティスト。パリ生まれ。2000年『Surface』誌の新米国前衛芸術家の1人に選出、2006年『Vogue (ドイツ)』誌の年間最優秀者賞。ニューヨーク、カナダ、ベトナムで活動。www.vantrile.com